

2023
9
September
Vol.90

SNSで旬な情報を
投稿しています



JAしまねびより

特集
国消国産
〜みんなので考えよう食の未来〜

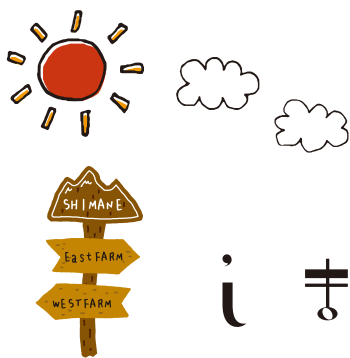


来月の
外勤日は **10月21日(土)**

JALしまね 出雲地区本部版

可〜つけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers

新納 英司さん
[いわみ中央地区本部]



つけた

しまねのファーマーズ

Shimane farmers



にいの新納 えいじ 英司さん(49歳)

今月はいわみ中央地区本部。江津市跡市町でもち米作りや餅の加工、今年から「シャインマスカット」の栽培に取り組んでいる新納英司さんにお話を伺いました。



今年の春に苗木を植え付けた新納さんのハウス

義実家の農園のために 県外から移住

江津市の山あいに位置する跡市町。新納さんは奥さんの実家の農地を引き継ぐため、3年前に大分県から移住してきました。江津市にある義実家は長年もち米の生産を続けてきましたが、高齢化により続けていくことが難しいだろうという話が出てきました。数年前、ついに農地を手放そうかという時に、真っ先に動いたのが新納さん。毎年帰省した際には餅作りを手伝っていたこともあり、親しみのあつた義実家の状況を聞き「このままなくすのはもったいない」と感じたそう。長年、大分県で看護師として働いていましたが退職し、家業を手伝う決心をしました。



義実家から引き継いだ農地と新納さん

農業を学び シャインマスカットに挑戦

移住当初は、看護師をしながら兼業農家として始めてみようと思っていたそう。ところが、自治会の人に農業大学に通うことを勧められ、一から勉強することに。「やるからには中途半端な気持ちではなく、自分に投資をしよう」と稲作以外にも挑戦し、

専業農家になる気持ち固めました。

研修を進めていくうちに、もち米と繁忙時期が被らないブドウ栽培が最適だと分かり「シャインマスカット」を選択。使われていない荒れ果てた農地を一人で整備し、今年の春にハウスを建て、苗木を植え付けました。順調にいけば、3年目から収穫ができるようになります。その間にも肥料や水やり、剪定、病害虫の駆除など、やらなければいけないことはたくさんあります。それでも「すごく楽しい」と笑顔で話す新納さん。他の人と競争するのではなく、自分のできる範囲内で責任を持って行う農業を目指し、一生懸命取り組んでいます。

地域の人たちと 楽しみながら継続させる

義父に教わりながら取り組んでいるもち米の栽培や加工にも手応えを感じている新納さん。来年からはさらに田んぼを拡大し、餅の出荷数も増やす予定なのだとか。6人のパートナーと一緒に作業を行っており、「地域の方々の雇用ができて、楽しそうに働いておられる姿を見ると良いですね。皆さんお餅を丸めるのが本当に上手で勉強になります」と、



もともと荒地だった場所を新納さんがひとりで整備。ここにブルーベリー畑も作る予定なのだとか…!

地域の人たちと楽しんで仕事をしています。自分たちだけで運営するのではなく、みんなに手伝ってもらいながらでも「継続させていくこと」に意味があると思います。

新納さんは「一人では絶対できないので、頼れるところは頼っています」と話しました。周囲の人たちとコミュニケーションを取りながら運営していくことも、この先継続できるかどうかに関わってくるのかもしれない。



餅つき機を導入し、作業をスピーディーにこなせるようになりました

次世代のために 土台を作ることが大切

現在、奥さんと子どもさんたちは大分県で暮らしていますが、下の娘さんが中学校卒業と同時に引越してきて一緒に暮らす予定です。新納さんは「小さい頃から餅作りを手伝っていたからか、こっちで農業を『一緒にやりたい!』と言ってきています」と笑顔を見せ、娘さんと一緒に作業ができる日を心待ちにしています。

新納さんが一人先に江津市で農業を始めようとした際、子どもたちに、なぜ今行くのか、実家の状況や今後の展望をきちんと説明したといいます。近年の農業離れは何故なのかを追求していくと、

もっと稼ぐことができ、魅力ある環境をある程度用意してあげることが必要だと気づいた新納さん。「自分がきちんとした土台を作っていくこと、そして将来的な収支計画を立て、それを伝えていくことが大事なんです」と話します。次の世代が安心して農業ができるように「今できることを」という気持ちで取り組んでいます。



一緒に作業する新納さんの娘さん

将来は観光農園も！ 明るい未来を想像して

いわみ中央地区本部管内ではここ5年でブドウの新規栽培者が9人増え、かつてのブドウ産地としての賑わいを取り戻すかの勢いで、栽培面積が広がっています。まず、3年後に「シャインマスカット」の収穫を迎えられるよう、技術を習得しながら一つずつ作業をこなしています。「今年の暑さはきついです。管理も難しい」と話す新納さんにとって、温度や水やりの時間帯にも気を遣いながら、木々を大きく強く育てていくことが目下の課題。「でも、自然との勝負はおもしろい。刺激があって良いじゃないですか!」と笑い飛ばします。

今後は餅の加工場に「シャインマスカット」の直売所を新設し、さらに「シャインマスカット」を使った加工品にも挑戦したいと菓子製造業の許可も取得

しました。新納さんは「将来的には観光農園を作りたいという夢もあります。地域が盛り上がりますし雇用も生まれる。江津が活性化していったら良いなと思っています」と、明るい未来を想像しながら、これからも挑戦し続ける姿に期待が膨らみます。



J Aのブドウ担当者にポイントを聞きながら「シャインマスカット」を育てています

新たな風が吹き込むブドウ産地

プチっと情報!

J Aしまねいわみ中央地区本部管内では、ここ5年でブドウの新規栽培者が9人増えています。行政が力を入れていることや平成29年度からJ Aがリースハウス事業を始めたことで規模を拡大する生産者や就農してみようと思う人が出てきているそう。県の普及部と連携した講習会なども開き、栽培技術のサポート体制も整えています。さまざまな思いでブドウ栽培に取り組む生産者の皆さん。今後の活躍に期待がかかります😊💡



栽培技術向上を目指して講習を受ける生産者の皆さん



国消国産

～みんなで考えよう食の未来～

今月号の特集は「**国消国産**」について。「国消国産」とは、J Aグループが提唱している「**国**」民が必要とし「**消**」費する食料はできるだけその「**国**」で生「**産**」するという考え方のこと。

私たちが生きるために欠かせない「食」。それは生産者の皆さんが“食卓に美味しいものを届けたい”という思いで作り支えてくれています。

しかし現在、日本はさまざまな“食のリスク”に直面しているのはご存じですか？“常に食料がある”というのは当たり前ではなくなるかもしれません。

状況を変えていくには私たちの行動が鍵を握っています。

この機会に、私たちの「食」の未来について考えてみませんか？

どうして今、「国消国産」の考え方が注目されているの？

世界的に新型コロナウイルスの感染が広がり、マスクの需要が急激に増加したことで国内でマスクが足りなくなったことを覚えていますか？この問題が起こった理由は、大部分を海外からの輸入に頼っていたから。

現在、日本の食料自給率は38%（2021年度・カロリーベース）で、約6割を輸入に頼っています。もし、この状況で同じようなことが起きたら私たちの食はどうなっ

てしまうのでしょうか——。土を耕し、長い時間をかけて育てられる農畜産物は、足りなくなったからといってすぐに作ることはできません。

そんな食の安全保障への危機感から、J Aグループでは「国消国産」を提唱しています。

「食の安全保障（食料安全保障）」とは、全ての人が将来にわたって良質な食料を適正な値段で手に入れることができること。

「国産国消」ではなく「国消国産」なのはなぜ？

「国産国消」は「国内で生産した食料を国民が消費する」という意味になり、国産農畜産物の消費拡大を促すには有効な言葉です。それに対して「**国消国産**」は、消費拡大はもちろんですが、さらに“生きるために必要な食料はできるだけ日本で作って食料の安全を確保していく”という食の安全保障を重視して作られた言葉です。

また、私たちが必要とする食料を作り続けていくには、国民が国産農畜産物を積極的に消費し、生産者が安心して農業を続けられる産業になる…という循環を作っていないといけません。こうした理由から、「国消国産」を消費拡大や国内農業への理解を促すキーメッセージとして呼びかけています。だから「国産国消」ではなく「国消国産」なのです。



10月16日は**国消国産の日**！ 10～11月は「**国消国産月間**」

J Aグループは、国連が定める「世界食料デー」に合わせ10月16日を「国消国産の日」、10～11月を「国消国産月間」と位置付けています。

J Aしまねでは、この考え方を皆さんに知ってもらい、実践していただくことCMの放映やイベントでの啓発活動などを行っています。



現在日本ではさまざまな「食のリスク」に直面しています

①食料自給率の低迷

日本の食料自給率はカロリーベースでわずか38%。1965年度の73%から大きく低下しています。実はこの数字、先進国の中でも極めて低い水準です。

②農業生産力の弱体化

国内の農業者数は年平均で約6万人のペースで減少しており、高齢化も進んでいます。農地もピーク時から約176万ヘクタールも減少。これは四国と同じくらいの面積に相当します。

日本の農家さんの数を例えると、100人の人がいたとしたら、そのうちたった2人が100人分の食べ物を作っている計算に…。

③多発する自然災害と世界的な異常気象

近年、台風や豪雨などの自然災害の件数・被害額は増加傾向にあります。また、異常気象が広い範囲で起きてしまうと農作物がうまく育たず収穫量が大きく減ってしまう原因になります。

④世界的な人口増加

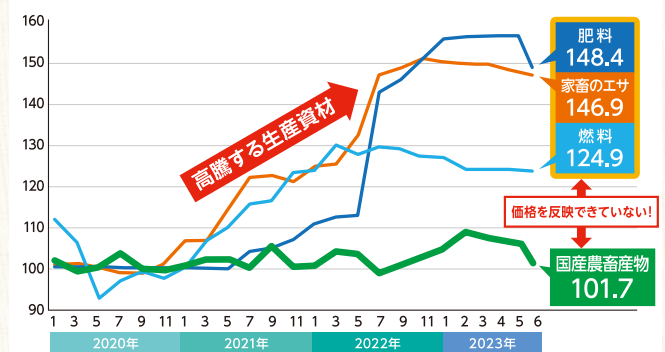
世界の人口は2050年には97億人になると予想されています。将来必要な食べ物の量が増え続けて、生産が追いつかなくなるかもしれません。食べ物を輸出している

国で食べ物が足りなくなったときは、自国の人が食べる分を確保するため輸出を制限する場合があります。

⑤農畜産物を生み出す資材費の高騰

農畜産物の生産に欠かせない肥料や飼料、燃料などが、ウクライナ情勢や円安の影響で高騰し、農家の経営を直撃しています。この生産コストの上昇分を販売価格に上乗せすることが進んでおらず、このままでは農業を続けたくても続けられないという苦しい状況が続いています。

■生産資材と農畜産物の価格の推移を比べてみると
(2020年を100とした指数)



農業物価統計調査より全中作成

今日から「国消国産」！ 私たちにできること

必要とする食料を作り続けていくために、私たちができることって何だろう…？

そこで「国消国産」の意識です！**できるだけ国産のものを手に取り、食べることが生産者の皆さんを応援することにつながります。**

また、おいしくて安全・安心な島根県の農畜産物をつまでも食べ続けたい…。それを実現するのが「地域で生産された農畜産物を、その地域で消費する」という考え方の「地産地消」。スーパーで島根県産を選ぶ、地元の直売所を利用する、外食でも島根県産の食材を使っているお店を選ぶ。そんな身近な行動が島根県の生産力を

押し上げ、島根県の農業を元気にしていきます🌟

私たちの一つ一つの行動の積み重ねが「食」の未来につながる。今日から少しずつ意識を変えていきませんか？😊

今日からプラスひとくち🍱

みんなが1食でごはんをさらにひとくち(17グラム)多く食べるだけで、食料自給率を1%上げることができます。

※出典：公益社団法人 米穀安定供給確保支援機構「茶わん1杯のごはん」



食べて「国消国産」を応援🍱

島根米食べ比べセットをプレゼント!

島根県産「コシヒカリ」「きぬむすめ」「つや姫」(各2kg)

の食べ比べセットを**50名様**にプレゼント!

詳細については、JAしまねのHPをご確認ください。
(QRコードもしくはJAしまねで検索)



※画像はイメージです

J Aしまねの石川寿樹組合長ら本店常勤理事は、J A自己改革の一環として、地域の担い手・大型農業法人・集落営農組織等を訪問し、今後のJ A運営に反映させるため各所で組合員の皆さまの貴重なご意見・ご要望を伺っています。



現場の声を
聞きたい

組合長が行く！



今月の
訪問先

J Aしまね隠岐地区本部管内

- 尾見博久さん ● 脇田千代志さん
- 松森喜代治さん

今回は、尾見博久さん、脇田千代志さん、松森喜代治さんを石川寿樹組合長ら本店常勤理事が訪問し、現場の「生の声」を伺いました。

尾見博久さんは、息子の和久さんとともにハウス10棟と畑でキュウリやトマトなどの野菜全般と野菜苗を少量多品種で栽培し、全て島内で販売しています。隠岐農産物生産者協議会の会長としても活動し、主要野菜を学校給食へ納めるなど地産地消を牽引されています。尾見さんは兼業する「そば工房おみ」の概要や島内のニーズに合わせた野菜の生産、有機農業への順次切り替えなどについて説明した他、「営農指導の充実や担い手を増やしていくことが課題だ」と話しました。

脇田千代志さんは、親牛24頭を飼育する和牛繁殖農家。飼料用稲(WCS)と牧草の生産にも取り組み、飼育に必要な粗飼料を自給しています。隠岐島



牛のエサについて説明する脇田さん(左)



ハウスの前で尾見博久さん(左から3番目)、和久さん(左から2番目)、石川組合長(左から4番目)ら



栽培している作物などについて説明する尾見博久さん(右)

後認定和牛改良組合の組合長も務める脇田さんとは、エサ・燃油代高騰による事業者撤退の懸念や飼料の国内自給率を向上させる必要性、島内の畜産情勢などについて意見を交わしました。また、最適なタイミングでの出荷や購買者に喜ばれる市場づくりなどの観点から、隠岐圏域市場の在り方の検討を要望されました。

松森喜代治さんは、「コシヒカリ」「きぬむすめ」「つや姫」や酒造好適米「神の舞」を合計約6.5ヘクタールで栽培する他、ソバを20アールで生産しています。隠岐の島町水田営農経営研究会の会長を務めており、町内水稻生産者の生産技術や経営管理能力の向上を目指し活動されています。松森さんとは、地区本部の事業計画についてや今年の天候、栽培している品種の特徴などについて意見を交わしました。



松森さん(中央)と石川組合長(左から2番目)ら



栽培している品種について話す松森さん(右)



牛舎の前で脇田さん(中央)と石川組合長(左から2番目)ら

組合長から一言



8月7、8日の2日間、隠岐地区本部、隠岐どうぜん地区本部を巡回した。隠岐地区本部では、野菜農家の尾見博久さん、和牛繁殖農家の脇田千代志さん、水稻農家の松森喜代治さんを訪問した。また、隠岐どうぜん地区本部においては、和牛繁殖農家の株式会社まきはたの掛谷祐一さん、農事組合法人サンライズうづかを訪問した。特に印象に残ったのは、島前地区で唯一の農事組合法人サンライズうづか。同法人は、海士町の北端に位置し、圃場整備を機に平成13年に営農組合が、さらに平成19年には農事組合法人が設立された。現在、組合員数13名、経営面積は水稻17.5ヘクタール、畑作2.7アール(大豆、そば、小麦、野菜)。組合長の向山剛之さんによると、以前この一帯は一面荒野であったが、圃場整備により島内でも有数の美田に生まれ変わった。今後、いかに後継者を発掘、養成するか、当面の課題とのことであった。



組合長より一言
集落で
守る島の田
稲穂波
しゅうたけ

隠岐どうぜん地区本部の巡回の様子は10月号でお届けします！

巡回の様子を収めた動画はコチラ



topics
1

2023年度水稲生産者大会を開催



島根県と島根県農業振興協会、JAしまねは7月6日、「持続可能で売れる米づくりに向けて」をテーマに2023年度水稲生産者大会を開きました。出雲市の同JA営農経済本店をメイン会場に、各地区本部などをオンラインでつなぎ生産者や県、JAの担当者ら約300人が参加。収量・品質・食味を高める栽培のポイントや生産拡大を進める品種「つきあかり」の特性などについて学びました。

同大会は、良質米の生産を目指す水稲生産者が集まり、さまざまな取り組みや栽培技術などを情報交換することで技術力向上を図る目的で実施。

基調講演では3人の講師を招き、このうち島根大学生物資源科学部の松本真悟教授は「温暖化に負けない土づくり・米づくりの要点」と題して講演。水稲登熟期の温暖化に対して、葉温の低下や光合成活性の維持に効果のあるケイ酸資材の施用による白未熟粒発生の軽減対策、根の活性維持に向けた含鉄資材の活用について解説しました。

また、JA全農は2022年度の県内約1,200点の水田を土壌分析した結果、カリウム、ケイ酸、鉄が不足気味なほ場が半数を上回ったと報告しました。



集中して講演を聞く参加者ら

topics
2

中国四国農政局宍道湖西岸農地整備事業所と 営農推進に関する協定を締結



JAしまねは8月22日、中国四国農政局宍道湖西岸農地整備事業所と営農推進に関する協定を締結しました。同日に出雲市の同JA平田中央支店で締結式を開き、同JAの石川寿樹組合長と同事業所の山本昌也所長の他、関係者ら約60人が出席。協定には担い手の確保・育成や農業生産の拡大・高収益化などに関する6つの事項を盛り込み、さらなる営農推進を図ります。

国営緊急農地再編整備事業「宍道湖西岸地区」は、総事業費260億円を2018年度から実施しており、農地の大区画化や排水改良により水稲だけではなく多様な作物の生産ができるよう工事が進められています。水稲中心の農業経営から抜け出し、タマネギやブロッコリー、小豆などの高収益作物の取り組みを拡大する基盤が整う中、同JAとして生産から販売までを支援し、農家所得の向上や同地域の農業振興を進めていくこととしています。

石川組合長は「どんな作物を作り、どう売っていくのかを考えるのがJAの仕事。農家の皆さんの所得向上につながるよう一体となり取り組んでいく」と抱負を語りました。



協定書を手にする石川組合長（左）と山本所長（右）

topics
3

\\ イベントのお知らせ // 花と緑の祭典「フラワーinシマネ」を開催！

島根の花振興協議会は、下記の日程で花と緑の祭典「フラワーinシマネ」を開催します！10月のお花が大集合しますので、多くの皆さまのご来場をお待ちしています😊

開催日時：10月15日(日) 9:30~15:00
場所：朱鷺会館（出雲市西新町2丁目2456番地4）
お問い合わせ・電話予約
：島根の花振興協議会事務局（県庁産地支援課内）
（TEL）0852-22-5283

【イベント内容】

①展示

- ・「島根の花」品評会出品物
- ・県花ぼたん・お花屋さんの作品
- ・10月のお花大集合…など

②ステージイベント

- ・島根の花品評会表彰式
- ・ビンゴ大会
- ・フラワーオークション

③体験イベント（予約制）

電話予約受付期間：9月1日（金）～10月6日（金）

※予約の状況により当日も受付いたします。

- ・親子フラワーアレンジメント（参加費無料）
- ・コンテナガーデン教室（参加費2,000円）

④販売

- ・球根つかみ取り
- ・展示品の即売



2023 DISCLOSURE

1 営業に関するご報告

基本方針

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦

「農業者の所得増大」や「農業生産の拡大」を達成するため、増加している加工・業務用需要を取り込むべく、外食・中食業界に対する直接販売に取り組みます。また生産資材価格の引き下げを実現するため、県域を超えた銘柄の集約や費用対効果による総合的な提案を行い、生産資材コストの削減に取り組みます。

「地域の活性化」への貢献

総合事業（営農・経済、生活・購買、信用、共済、厚生、旅行、介護、直売・加工等）を通じて、組合員と地域住民の生活インフラの一翼として役割を發揮します。

健全経営の為の取り組み

「健全な経営体質」と「透明感のある組織運営」を構築するため、財務体質の健全性向上に努め、リスク管理態勢の確立とコンプライアンスを重視した職場づくりに取り組みます。

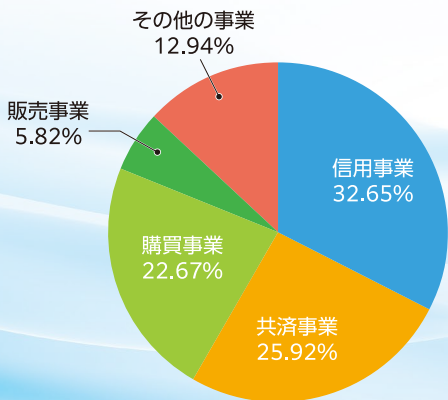
農協法の理事構成要件の改正もふまえ、業務執行体制を見直し、地域農業の担い手や実践的な能力を有する者の登用拡大に向けて取り組みます。

自ら策定した自己改革の取組施策を着実に実践するため、組合員の皆さまとの対話を重視し、組織を挙げて取り組みます。

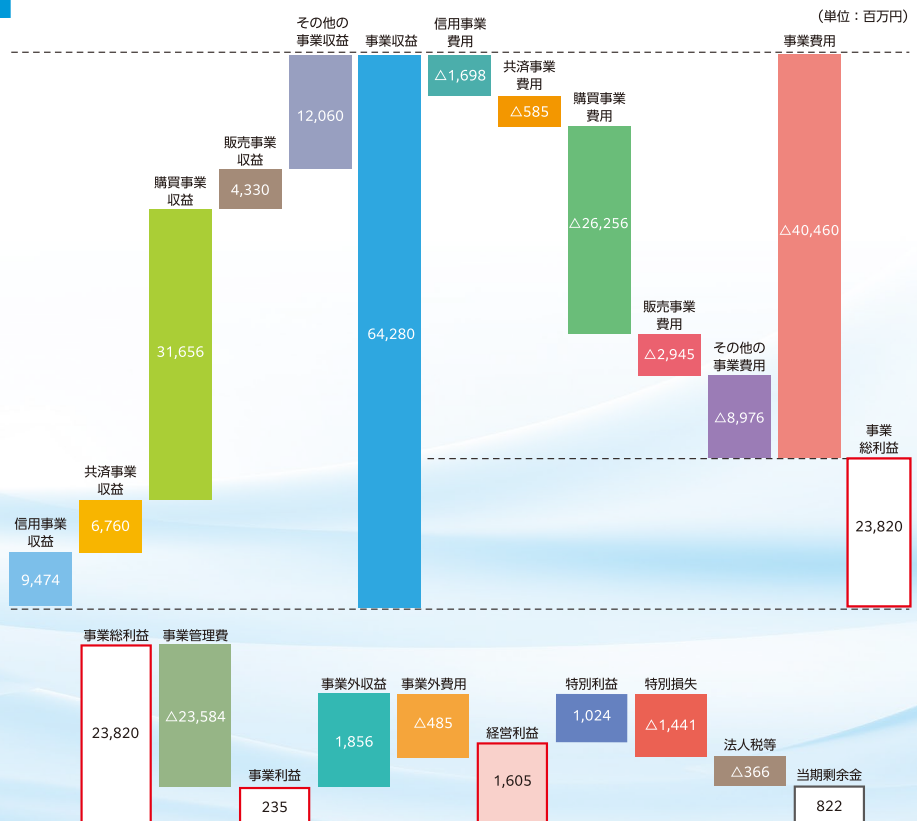
損益の状況 (令和4年度)

損益は、事業総利益が238億200万円、経常利益が16億500万円となり、当期剰余金が8億2200万円となりました。

事業総利益に占める各事業の割合



事業総利益の構成



貸借対照表

(単位：千円)

科目	令和3年度 (令和4年3月31日現在)	令和4年度 (令和5年3月31日現在)
資産の部		
1 信用事業資産	1,014,585,131	991,150,167
2 共済事業資産	4,709	5,596
3 経済事業資産	14,558,875	15,272,308
4 雑資産	6,269,983	5,872,794
5 固定資産	35,443,546	33,643,447
6 外部出資	68,017,010	68,043,603
7 繰延税金資産	25,795	905,219
資産の部 合計	1,138,905,051	1,114,893,136

科目	令和3年度 (令和4年3月31日現在)	令和4年度 (令和5年3月31日現在)
負債の部		
1 信用事業負債	1,040,688,882	1,018,853,447
2 共済事業負債	4,671,686	4,527,654
3 経済事業負債	5,057,126	5,607,976
4 雑負債	2,736,428	3,048,630
5 諸引当金	7,056,519	6,659,274
負債の部 合計	1,060,210,643	1,038,696,983
純資産の部		
1 組合員資本	73,072,406	73,244,865
2 評価・換算差額等	5,622,002	2,951,288
純資産の部 合計	78,694,408	76,196,153
負債及び純資産の部 合計	1,138,905,051	1,114,893,136

損益計算書

(単位：千円)

科目	令和3年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	令和4年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
1. 事業総利益	24,924,061	23,820,050
1 信用事業収益	9,677,730	9,474,992
2 信用事業費用	1,274,277	1,698,291
信用事業総利益	8,403,453	7,776,700
3 共済事業収益	7,094,600	6,760,451
4 共済事業費用	601,756	585,992
共済事業総利益	6,492,843	6,174,458
5 購買事業収益	30,429,659	31,656,649
6 購買事業費用	25,037,173	26,256,065
購買事業総利益	5,392,485	5,400,583
7 販売事業収益	3,995,400	4,330,972
8 販売事業費用	2,658,845	2,945,382
販売事業総利益	1,336,555	1,385,590
9 保管事業収益	244,286	256,750
10 保管事業費用	64,589	66,163
保管事業総利益	179,697	190,587
11 加工事業収益	4,520,364	4,649,169
12 加工事業費用	4,091,564	4,215,855
加工事業総利益	428,799	433,314
13 利用事業収益	2,142,204	2,218,790
14 利用事業費用	1,146,930	1,206,005
利用事業総利益	995,273	1,012,785
15 葬祭事業収益	2,675,966	2,875,334
16 葬祭事業費用	1,380,075	1,485,077
葬祭事業総利益	1,295,891	1,390,256

科目	令和3年度 (自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)	令和4年度 (自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)
17 宅地等供給事業収益	60,904	49,287
18 宅地等供給事業費用	28,010	12,562
宅地等供給事業総利益	32,893	36,724
19 農業経営事業収益	908,529	913,759
20 農業経営事業費用	863,410	944,824
農業経営事業総利益	45,118	△ 31,065
21 その他事業収益	867,055	551,814
22 その他事業費用	375,665	307,560
その他事業総利益	491,390	244,253
23 指導事業収入	555,194	547,091
24 指導事業支出	725,536	741,231
指導事業収支差額	△ 170,341	△ 194,139
2. 事業管理費	24,348,095	23,584,802
事業利益	575,965	235,248
3. 事業外収益	1,830,656	1,856,063
4. 事業外費用	504,925	485,805
経常利益	1,901,697	1,605,505
5. 特別利益	499,153	1,024,855
6. 特別損失	1,562,433	1,441,475
税引前当期利益	838,417	1,188,885
法人税等合計	162,973	366,588
当期剰余金	675,443	822,296
当期首繰越剰余金	624,106	590,041
会計方針の変更による累積的影響額	60,013	—
遡及処理後当期首繰越剰余金	684,120	—
経営基盤強化積立金取崩額	694,916	449,507
税効果積立金取崩額	55,975	114,260
当期末処分剰余金	2,110,455	1,976,105

2 事業別業況 (令和4年度)

農業関連事業

購買事業

当期の生産購買品供給高は、肥料・農薬について水稻肥料・農薬の銘柄集約、並びに超大型規格農薬の積極的な提案、農機では低価格モデルトラクターの導入促進等、生産コスト低減に向けた取り組みに努めた結果、141億6百万円となりました。

販売事業

当期の販売品販売・取扱高は、米の買取制度を令和4年産米も継続実施し、また畜産の増頭対策や購買者誘致、園芸重点推進6品目の拡大を継続的に取り組んだ結果、380億42百万円となりました。



生活関連事業

当期の生活購買品供給高は、地産地消を基本に「安全・安心・新鮮」にこだわったJAらしい店舗運営や、自動車・ガス・石油事業では創意工夫を凝らした販促企画を展開した結果、189億12百万円となりました。



信用事業

住宅ローン



組合員・利用者のニーズを踏まえ、農業と地域利用者をつなぐ貯金キャンペーンや、担い手農業者や子育て世代を応援する金融サービスを積極的に展開した結果、貯金が期末残高1,009,874百万円、貸出金が期末残高281,939百万円となりました。

共済事業

出産・育児コミュニティ

JALしまね

こども倶楽部



入会金・年会費 無料

共済渉外担当者(LA)を中心とした3Q活動による保障ニーズに即した提案活動、支店共済担当者(スマイルサポーター)による迅速・丁寧な窓口対応、次世代層への出産育児を応援する「JALしまねこども倶楽部」の普及拡大に取り組みました。

3 農業振興活動

農業振興支援事業での持続的営農への支援



「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」の実現に向けて、園芸重点推進6品目の拡大支援やしまね和牛増頭支援等の重点事項に対する支援、規模拡大、生産基盤の強化を図る担い手への支援、新規就農者の育成確保、担い手の健康対策に対し約122,957千円を支援しました。

4 地域密着型金融への取り組み

子育て応援宣言

当JAでは平成28年10月より「子育て応援宣言」として、「地域の活性化」「子育てしやすい環境」を目指し、住宅ローン・マイカーローン・教育ローンで子育てを頑張る皆さまを全力でサポートしています。

具体的には、住宅ローンでは「子育て応援サービス」としてお客様の人数に応じた金利引下げを実施し、多くの方にご利用いただいています。

また、貯金商品では18歳以下のお子様がいいらっしゃる方を対象とした金利上乘せ定期積金をご用意しています。



2023 DISCLOSURE

ディスクロージャー誌の本冊ではJAの経営内容や事業所の配置図など、JAの詳しい情報をご紹介します。ご要望の方には、信用店舗にて無料配布しております。また、JAしまねウェブサイトでも閲覧いただけます。

「2023年度版 ディスクロージャー誌」は
JAしまねホームページにてご覧いただけます。
<https://ja-shimane.jp/disclosure/>



PROFILE

設	立	／	平成27年3月1日
本店所在地	／	島根県松江市殿町19-1	
出資金	／	212億円	
総資産	／	1兆1,148億円	
単体自己資本比率	／	13.30%	
組合員数	／	215,452人	
役員数	／	46人	
職員数	／	2,888人	
事務所数	／	130	





想いをひとつに✿ しまねの女性部!

くにびき女性部

JA女性組織3ヵ年計画
「JA女性 想いをひとつに かなえよう✿」
の実践2年目です。

つながろう✿

まもろう✿

かがわろう✿

の3つの具体的目標を掲げ活動します。

JAしまねくにびき女性部は、これまでコロナ禍で思うように活動ができませんでしたが、令和4年度はWithコロナで感染対策を行いながら「できることから」を合言葉に数年ぶりに「こんにやく作り」「手作り味噌作り」や「椅子ヨガ」で心身をリラックス。また、「松江城」「菅田菴」を訪ね身近にある地域の歴史を学んだりと食と農を基軸に、地域を次代へつなぐ取り組みや健康な体づくりなどに取り組みました。それぞれの活動では、久しぶりに顔を合わせる部員との交流に笑顔あふれる楽しい活動となりました。今年度も、営農加工、健康、文化歴史・趣味のグループごとに企画し、仲間づくりと交流を大切にしながら一人一人が笑顔で元気になる活動を行っていきます。

つながろう✿

仲間と・地域と・他組織と・次代と



地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献して
いきたい

一所懸命青年連盟

JAしまね隠岐青年連盟



JA YOUTH

のつ けんざぶろう
野津 賢三郎さん



JAしまね隠岐青年連盟（以下、農青連）の野津賢三郎さん（41）は、隠岐の島町都万で繁殖牛経営をしています。現在、繁殖牛14頭、子牛5頭を飼育しています。平成23年に友人が畜産経営を始めたのをきっかけに、軽い気持ちで繁殖牛経営を始めました。今現在も子牛価格下落の影響など苦労がなかなか絶えません。その傍らで観光協会准職員として隠岐の伝統文化である牛突き保存・継承にも力を注ぎ、繁殖牛経営との二刀流を確立しました。農青連へは設立当初から加入していましたが、多忙を極めるあまり積極的な参加ができなかった野津さん。しかし、隠岐どうぜん畜産農家との交流会に参加して農青連の意義を感じたと言います。今後について野津さんは「盟友とともに活動を行い、良い素牛を生産して隠岐の子牛をブランド化していきたい」と抱負を語りました。

しまね就農相談会の開催について

島根県で農業をはじめたい方に向けた「しまね就農相談会」を開催します。
県内各地域の新規就農担当者がブースにてご相談をお受けします。農業をはじめたい、支援制度を知りたい、農林大学校で研修したい…など就農に興味のある方はぜひご参加ください。

日 時：令和5年10月14日(土) 10:00~15:00
場 所：島根県立農林大学校（島根県大田市波根町970-1）
主 催：しまね農業振興公社 共催：島根県・JAしまね
申込受付：令和5年9月11日(月)~10月11日(水)

※当日受付も可能ですが、事前申込みにより参加いただいた方には粗品を贈呈いたします。
※当会の詳細および申し込みはしまね就農支援サイト(しまね農業振興公社)にてご確認ください。

内 容

- ・各市町村相談ブースでの就農相談
- ・就農情報に関するセミナー講演
- ・県立農林大学校の見学説明会
- ・新規就農者の事例発表



お問い合わせ先

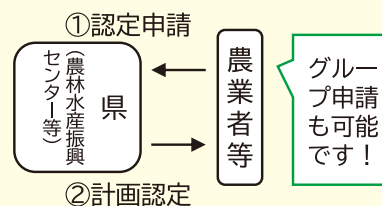
JAしまね営農対策部 営農企画課 TEL: 0853-25-8142

ひとりでも、グループでも、環境にやさしい農業に取り組んで みどり認定 を受けましょう！

➤ 農業者等は、**環境負荷の低減に取り組む5年間の事業計画**を作成し、**県知事の認定**を受けることができます(グループ申請も可能です)。

✓ 「環境負荷の低減」の取組例

- ・土づくりと化学肥料・化学農薬の使用低減の一体的な事業活動
- ・ヒートポンプによる燃油使用低減等、温室効果ガスの排出削減
- ・バイオ炭の農地施用 ・農業用プラスチックの排出削減 など



□ みどり認定を受けるメリット

① 設備投資の際の所得税・法人税が優遇されます！

- 青色申告を行う方は、**化学肥料・化学農薬の使用低減に必要な機械・設備**を導入した場合、通常の減価償却額に**上乘せて償却**できます。



税制対象一覧
はこちら

注：計画認定前に機械等を取壊すと税制適用を受けられません。

② さまざまな国庫補助金の採択で優遇されます！

- 計画認定を受けると、**国庫補助事業の採択審査のポイントが加算**されます。



対象事業
はこちら

この他、日本政策金融公庫の**農業改良資金等**の貸付けを受けられます。



みどり認定に関するご質問・ご相談は、**県 農林水産部 産地支援課(TEL:0852-22-6477)**
または各農林水産振興センター等までお気軽にお問い合わせください！

理事会情報 (7月31日開催)

【協議事項】

- ①令和5年度補助事業の実施及び固定資産の取得について
- ②令和6年度島根県農業政策及び予算に関する要望(第一次案)について
- ③消費税インボイス制度に係る販売業務規程の一部改正について
- ④令和5年産島根米の諸条件の設定について
- ⑤農産物検査業務規程の一部改正について
- ⑥島根米県域共同計算監査委員会の委員選出について
- ⑦公金振込手数料の設定と地公体等への対応について
- ⑧令和5年9月1日付けくにびき地区本部の機構改革の実施について
- ⑨ディスクロージャー誌2023について
- ⑩雲南地区本部経営改革プロジェクトについて
- ⑪総代選挙実施にかかる選挙管理者・選挙立会人等の指名について
- ⑫振替休日未消化の対応について
- ⑬令和4年度決算監事監査報告書 整備改善を要する事項(個別意見)への回答について

地区別組合員大会

JAしまね 出雲地区本部

令和5年度 地区別組合員大会



ご意見・ご質問にお答えします。

令和5年度の組合員大会は、7月中旬から8月上旬にかけて、各ブロック1会場の管内5会場で開催させていただきました。組合員大会では、令和4年度事業概況報告を行い、多数のご意見・ご質問を伺うことができました。同大会において、組合員の皆様よりいただいたご意見・ご質問のうち、特に複数回意見をいただいた内容についてご紹介します。

なお、組合員大会の資料ならびにDVDについては、当地区本部ホームページで閲覧することができます。下記URLを入力いただくか、QRコードを読み取ってご覧ください。

JALしまね出雲地区本部組合員大会ページ

URL: <https://ja-shimane.jp/izumo/2023/08/4403/>



営農部門

Q JAが遠い存在にならないよう、小規模な農家に対してTACCのミニ版ができないか。

A 営農部門では、出向く営農体制の強化を進めており、TACCは、水稲作を中心とした大型農家・集落営農組織等へ日々訪問活動を行っています。また、中・小規模の農家の皆様には、各営農センターの営農相談員が対応することとしています。定期人事異動にあわせて、しまねびよりに顔写真付きで業務用携帯の電話番号を掲載していますので、お気軽にご相談ください。

Q 今年度の肥料価格高騰に対しての補助金などの対策があるか。

A 肥料については、一部の銘柄は価格が安定してきましたが、再び上昇する可能性があり、引き続き注視していく必要があります。そのような状況下において、国は、昨年実施した価格補填のような補助制度の実施予定はありませんが、化学肥料の使用量を低減することによって、価格に左右されない農家経営を推奨していく考えのようです。とはいえ、化学肥料低減の実現には相当の期間を要すると考えられ、JAとしては、業績還元などを活用し、肥料価格高騰の影響を受ける農家の皆様に、できる限りの支援を行う予定です。

Q DX（デジタルトランスフォーメーション）という言葉を知った。JAとしてどのように考えているのか。一方、ベテラン農家ははじめ、新しい取り組みについていけない者もいる。そのあたりの整合性など、どのように進めていく考えか。

A DXの一環として、営農アプリ「JAコネクト」と「デイワーク」の活用を開始しました。「JAコネクト」は、様々な営農情報を利用者の皆様に届ける仕組みであり、本年度は四つの営農関連組織への導入を計画しています。今後は裾野を広げていき、予約購買の取り纏めや精算通知などの機能を実装する計画です。なお、ベテラン農家への対策として「JAコネクト」はスマホやパソコンなどをお持ちでない方には、ご自宅にあるFAXに転送する機能を有しています。利用者の皆様のご希望に応じて選択いただけますので、ご安心ください。また、「デイワーク」は、農業における労働力不足を解消するため、アプリを通じて雇用者と就労希望者をマッチングする仕組みであり、部に所属する生産者を中心に勉強会を開催しています。今後、登録農家の推移を確認しながら、地域全体へのバイト募集チラシの作成などを計画しています。農業者の皆様の労働力確保の一助として活用をご検討ください。

生活部門

Q 改装されたラピタ本店の現状はどうか。

A 昨年11月に、ラピタ本店1階フードホール及び2階の売場を改装し、供給高は前年比で3%程度、来店者数も8%程度増加しています。特に若年層やファミリー層のご利用が増え、幅広い層の皆様に店舗運営を支えられています。今後も組合員・利用者の皆様に満足いただけるよう、商品の拡充や売場の活性化を図りながら、さらに魅力ある店舗作りに努めていきます。

Q 隣のJA関連スーパーが閉店するが、ラピタの経営状況についてお聞きしたい。

A ラピタを取り巻く環境は、人口減少や他店との競争激化に加え、水道光熱費等の運営コストの増加などにより、隣のJA関連スーパーと同様、減収減益が続く非常に厳しい環境となっています。なかでも中山間地域の小型店は赤字運営が続いており、基幹店の収益でカバーしながら運営しております。今後も、各地区のインフラとしての役割を担っていきたくと考えておりますが、多額の施設更新費や人手不足などの課題も山積しており、小型店の存続について検討すべき時期が到来しているのも事実です。今後も可能

な限り店舗運営を続けていくために、業務効率化や運営合理化に取り組みていきますので、更なるご支援・ご利用をお願いいたします。

金融・共済部門

Q 通帳繰り越しができるATMが少ないので、ATM再編にあわせてどのATMでもできるようにしてほしい。

A 管内全53機のATMのうち、通帳繰越機能が付帯されているATMは20機あります。ATM再編に併せ、今年度中に3支店（長浜支店、西田支店、湖陵支店）のATMへ、通帳繰越機能の付帯を行い利便性の向上を図ります。

Q 支店再編やATMの再編など、最近のJAは縮小・廃止などのマイナスな話ばかりである。他JAなどを参考にしたり代わりのサービス、例えば移動金融店舗車や移動購買車等の計画はないのか。

A 過去、他地区本部では移動金融店舗車を導入した経過がありました。コスト面の問題により廃止しており、現在JAしまね管内においては運用していません。今後、BCP（災害発生時の事業継続計画）対策や支店再編計画の具体化を踏まえ、必要に応じて導入を検討していきます。

企画総務部門

Q 支店再編が行われたが、最終的に店舗・土地はどのようになるのか？

A 現在、支店再編により、旧ふれあい店は無人化、ランチ店は午前中に取次業務を行いながら、それぞれ施設を組織活動などにご利用いただいています。このブランド店の午前中営業は令和6年2月末までとしており、また施設の活用方法については概ね令和6年度末までに活用・処分の方針を決定したいと考えております。

組合員の皆様に有効に施設を活用いただいていることは望ましいことでもあります。一方では、これらの施設にかかる固定資産税、償却費、水道光熱費、賃貸料、修繕費などの経費負担が続くこととなります。

支店再編の目的であります経費の圧縮のためには、これらの施設にかかっている費用を削減していく必要があります。施設によって利用状況や借地などの条件も異なることから一律に方向性を見出すことはできないと考えています。

今後、ブロック毎に協議の場を設置し、以前からある遊休資産を含めて、活用もしくは処分の方性を施設ごとに検討していきたくと考えています。併せて、JAの組織活動で支店等に代わってコミセン等を利用された場合の助成な

どの方策についても検討していきます。

Q 昨年度実施された支店再編は、計画から実行まであまりにも短期間であったと思う。再編後の実態・課題について教えてほしい。

A 第1ステップにおいては、支店に営業店システムの導入が必要となることなど、収支の悪化が見込まれることから、短期間で支店再編を行う必要がありました。

現時点では、第2ステップに向けての過渡期であり、組合員・利用者の皆様にご不便をおかけしているものと認識しています。

支店再編後、一年経過しないなかで成果をお示しすることは難しいですが、ここ近年の職員減少が続くなかで効率的な人員配置を行い、支店運営を行っていくことを考えると必要な施策であったと考えます。

今後の課題としては、組合員・利用者の利便性を高めるスマホアプリ等の普及推進、経費圧縮の観点から無人化施設の活用・処分方法の検討の他、組合員・利用者との接点を如何にして確保し、事業運営に反映させていくか等を検討していく必要があると考えています。

将来の支店再編第2ステップに向けては、再編検討委員会にて協議・検討し課題整理を行い、座談会等の機会を通して組合員と対話をしながら進めていきます。

「第18回出雲神話まつり」

JAの若手職員が参加

出雲神話まつり振興会と同実行委員会主催の「第18回出雲神話まつり」が8月12日、20日に開催された12日に行われた「出雲盆踊り」に、出雲地区本部の入組1〜4年目の職員24人が参加しました。「出雲盆踊り」は2020年から昨年まで新型コロナウイルスの影響で中止。4年ぶりに開催されるにあたり、若手職員が業務終了後に練習を重ねて踊りに参加し、祭りを盛り上げました。

当日は女性部の今市・長浜・四絡支部や他団体も含め約700人が踊りに参加。それぞれそいの浴衣などを着て、出雲市今町のくびき中央通りを踊りながら練り歩きました。

20日には大津神立河川敷公園で花火大会が行われ、大輪の花が出雲の夜空を彩りました。



出雲盆踊りを踊る職員

令和5年産米検査始まる

出雲地区本部は8月22日、岡田町の平田中央倉庫で令和5年産米の初検査を行いました。生産者2名から出荷された極早生（ごくわせ）品種の「ハナエチゼン」と、昨年から本格的に栽培が始まった「つきあかり」の合計約25トンを検査資格を持つJA職員が検査。初検査に先立ち同地区本部の坂本満副部長は「47都道府県の内、24県で主食用水稲の作付面積が減り、需給は引き締まっている。米価についても適正価格の形成を求められる中で、JAとしても水稻を再生産可能な金額を渡せるよう努力をしていきたい」とあいさつしました。

当地区本部では、米検査を管内5施設で12月22日まで延べ125回行い、6,300トンの集荷を計画しています。JAへ1袋でも多くの出荷をお願いします。



あいさつする坂本副部長



検査するJA職員

多伎いちじく出発式

JAしまね多伎いちじく生産部会

出雲市特産の多伎いちじくの出荷が本格的に始まりました。JAしまね多伎いちじく生産部会は8月24日、令和5年産の出発式を多伎農産加工場で行いました。県市、JAや生産者など約20名が参加し、テープカットで出発を祝いました。同部会は生産者78名が「蓬萊柿」を合計で15・2ha（うちハウス1・0ha）で栽培。今年産の多伎いちじくは、春先から好天が続く平年より若干早い生育進度で進みました。定期的な降雨によつて着果時期の干ばつ



の心配もなく、着果量・玉太りとも良好に収穫期を迎えています。

式では、地元の多伎町いさり火太鼓同好会による「多伎町いさり火太鼓」の演奏も出発式に華を添えました。

同部会の立脇渉部長は「昨年、部会員4名が島根県GAP認証美味しまねゴール드의グループ認証を取得し、より一層安心・安全ないちじくの生産を目指しています。甘みと酸味のバランスが取れた高品質の『多伎いちじく』をぜひ店頭で手に取ってほしいです」と話しました。



いさり火太鼓を披露

楽しくSDGsを学ぶ

「稗原キッチン」開催

8月8日、出雲女性部稗原文部は、稗原小学校児童クラブの児童たち19人を対象に、夏休み恒例の「稗原キッチン」を開催しました。昨年に続き女性部員が各自で持ち寄った地元の新鮮野菜をたっぷり使ったカレーとサラダを全員で食べました。ご飯も地元のお米を使用し、部員が手作りしたマヨネーズとドレッシングや、おやつにはご飯で作ったアイスクリームを提供しました。

また、子どもたちはカレー作りの過程で出た、にんじんや玉ねぎの皮と牛乳パックを再利用したフードペーパー(はがき)作りを楽しみました。柳楽郁子支部長は「地域の子どもが減る中でも、夏休みの思い出にしてもらえたらうれしいです。子どもたちの笑顔は、米作り・野菜作りを頑張ろうという気持ちにさせてくれます。今回はSDGsを意識した内容で、物を最後まで大切に使う気持ちを持ってくれたらうれしいです」と話しました。



手作りのカレーを食べる参加者

投資信託セミナーを開催

出雲地区本部は8月19日、同地区本部で管内の希望者約30名を対象に、豊かな老後生活を送るための資産形成セミナーを開きました。当日の講師として、農林中金バリュウインベストメント株式会社おおぶねファンドマネージャーの奥野一成氏を迎え、奥野氏が投資の必要性や購入時の心構え、税制優遇制度などについて説明しました。

セミナーの参加者からは「投資に対して考え方が変わった。知人にも紹介したい」などの感想が上がりました。出雲地区本部では、組合員・利用者からのニーズに応えるため、専任の担当者を出雲支店に2名配置しているほか、複合渉外員と連携して資産形成・資産運用の提案業務を強化しています。



夏休みの思い出作り

親子DEクッキング

女性部中部地区

出雲女性部中部地区は8月20日、中部ブロック管内の子どもたちを対象に「親子DEクッキング」をラピタ本店2階ふれあいの家「縁」で開催しました。当日は10組20人の親子が、女性部中部地区の部員手作りのケチャップを使った「もりもり夏やさいパスタ」と「2層のオレンジゼリー」を作りました。

また、夏休みの思い出にしてみらおうと、「ちやくりん」を参考に廃油ろうそく作りをおこないました。廃油を温めクレヨンで着色しビンに入れ、世界で一つの素敵なるろうそくに仕上げました。同地区の錦織文子地区長は「ケチャップのトマトは中部女性部がぼかし肥料を使って育てたものです。今日のイベントが夏休みの思い出の一つになってくれたらうれしいです」と話しました。



ろうそく作りを教わる参加者

「朝山ふれあい市」

夏の感謝祭開催

8月11日、立ち上げから8年目を迎えた、出雲女性部朝山支店の朝山ふれあい市グループが朝山支店の倉庫で夏の感謝祭を開催しました。会場には新鮮な朝採れ農産物がたくさん並び、多くの来客がありました。

また、感謝の気持ちを込めて抽選会が行われた他、地元の青年会有志による大判焼きも出店するなどして賑わいました。

来店者からは「野菜が安く手に入って良かったです。これからも利用したいと思います」などの感想が聞かれました。同グループの吉田春美代表は「来て下さる皆様のおかげで「コナもなんとか乗り切れました。これからも喜ばれるようにみんなで頑張っていきたいです。朝山ふれあい市は毎月第1と第3木曜日の午前8時30分から11時までJA朝山支店の倉庫で開催しています。ぜひ皆さんお越し下さい」と話しました。



新鮮な野菜がたくさん並んだ

サークル紹介

平田中央支部

支部長 山形 由紀さん



平田中央支部は、令和3年に平田、久多美、佐香の3つの支部が統合してできました。現在、部員数294名、主に平田中央支店とふれあいの家「さつき」を活動の場とし、月1回、手芸や焼き肉のタレ作り、園芸教室、12月には大人気のハム作りなど様々な催し物を多くの部員が参加しやすいように工夫しながら実施しています。年に1回開催しているグラウンドゴルフ大会では各地区から多くの部



員が参加し交流を深めています。今年度はグラウンドゴルフ大会の代わりに、佐香地区のパワースポット巡りをして平田の良さを改めて感じたところです。昨年の10月は、コロナウィルス感染症対策をしつつ、浜田方面へ一日研修に出掛けました。アクアスや温泉津の登り窯の見学など参加した皆さんに楽しんでもらえました。

山形支部長のコメント
3支部が統合して部員数が東部地区で最大の支部になりました。各地区の個性を大事にしつつ活動を盛り上げていきたいです。また、部員の平均年齢も上がってきている中でも若い世代とのつながりを作ることを心がけ、女性部活動を次世代に引き継いでいきたいです。



高齢者対策
リーダー養成研修
6人が「やすらぎ会」に
加入

出雲地区本部は、7月から8月にかけて「令和5年度JAしまね出雲やすらぎ会高齢者対策リーダー養成研修」を開きました。

同研修はJAの高齢者福祉活動を進めるための基礎的な知識・技術の習得を目的としたもので、平成27年から同地区本部独自のカリキュラムとして実施しています。今年度は同会の会員12名を含む18名が受講。認知症や防災セミナー、救命救急講習など高齢者についての知識のみならず、災害時の対処法などについても学びました。

8月11日には修了式を行い、新たに修了した6名は「JAしまね出雲やすらぎ会」の会員となり地域の支えあいの活動に取り組みしていきます。



防災研修会開催
女性部東部地区

8月23日、出雲女性部東部地区は平田中央支店大会議室で出雲市役所防災安全課の梶谷香里さんを講師に迎え防災研修会を開催しました。研修会では「知る・備える・行動する」の3つを柱に、普段から災害へ備えることの重要性や避難情報の確認と行動のあり方を学びました。そのほか、出雲市内全戸に配布されている「ハザードマップ」で、平田地区の降雨時の危険箇所や避難所を確認しました。また、東部ブロック推進課の落合課長が、自然災害への備えとして、JA共済の建物更生共済の仕組みや特徴について説明し、参加者に出雲地区本部から防災グッズとタオルをプレゼントしました。

研修会で、山形地区長は「今日の研修会で学んだことを活かして自分達の身を災害から守りましょ」と呼びかけました。



スライドを使って説明を受けた



令和5年度 出雲女性部・やすらぎ会共同企画

「フードドライブ」～ たくさんのご寄付ありがとうございました!～

JALまね出雲女性部とJALまね出雲やすらぎ会は、7月18日からフードドライブに取り組みました。出雲市社会福祉協議会が実施された「第7回フードドライブ(8月11日実施)」にあわせて、部員・会員・地域の方々に家庭で余っている食料品・日用品の寄付をお願いしたところ、お米や野菜をはじめレトルト食品、トイレットペーパーなど、たくさんの品をお寄せいただきました。

ご寄付いただいたものは出雲市社会福祉協議会を通じ、必要とされている方へお渡しいただきました。ご協力ありがとうございました。



中部



東部



西部



河南



南部

出雲女性部・やすらぎ会で行うフードドライブとは

家庭で食べきれない食品や、余っている食品・日用品などを出雲市社会福祉協議会と協力し、いま生活に困窮する状況にある方に届ける活動です。家庭での食品ロス削減や助け合いの輪を広げる活動にもなり、わたしたちの目指すSDGsの目標達成につながっていきます。

家の光活用研修会
開催

食品ラベルの
正しい読み方について学ぶ

JALまね出雲女性部は8月24日、一般社団法人 家の光協会 西日本普及文化局の稲村沙織さんを講師に招き、家の光活用研修会を開きました。家の光の内容を理解し、女性部活動をより楽しく充実してもらう目的で毎年開催しています。

研修会では「食品ラベルの達人になろう」をテーマに、商品を購入する時によりよい選択ができるよう、食品表示の正しい読み取り方について学びました。

また、家の光8月号の記事を活用し「糸かけアート」にも挑戦。丸く切った厚紙に規則的に糸をかけていき、レース編みのような模様が浮かぶ繊細で美しいコースターが完成しました。



出雲女性部高松支部
女性のつどい開催

出雲女性部高松支部は8月25日、高松支店で第26回女性のつどいを開催しました。同支部の銭太鼓サークルの発表では、「これから音頭」「恋してるんだもん」流れの旅路」「なかよし音頭」の歌に合わせて銭太鼓と踊りを披露。楽しい歌詞に合わせての演技で会場は笑顔に包まれました。また、女性部国富支部の「西代だんごの会」の公演もあり、出雲弁を使った寸劇やスコップ三味線などを披露。寸劇「おばばとおばあさんの茶のんばなし」では巧みな出雲弁使用で会場全体が笑いの渦に巻き込まれました。

同支部の高野多嘉子支部長は「笑いで免疫力をあげて、暑さ、コロナを吹き飛ばして楽しませよう!」と呼びかけました。





JAしまね多伎いちじく生産部会

野呂

のろ

昭さん
(60)

あきら

—いちじく—

栽培面積

いちじく

品種：蓬萊柿

40 a
70本

野呂昭さんは青森県つがる市出身で、高校卒業後に地元を離れ浄水器を製造する会社に就職しました。愛知県や岐阜県で勤務した後、2020年にイターンをして多伎町で就農し、いちじくの栽培を始めました。

本気の田舎暮らしと果樹栽培

40代になったころから田舎暮らしをしながら果樹栽培することに興味を持ち始め、妻の後押しもあり、50歳から移住に向けて本格的に計画を立て始めました。全国各地を見学した中で、海と山が両方あり、いちじく栽培の盛んな多伎町に決めました。ぶどうや柿などの果樹は知っていましたが、いちじくは定植から出荷できるまで2年と、比較的期間が短く初期投資が少ないことが決め手でした。

農業と体の変化

サラリーマン時代には、仕事に集中していることもあり、体を動かすことも少なく、食事も惰性でとっていました。今では、圃場に出るために早寝早起きをすることや農作業で身体を動かすことで健康的になり、一番の変化として朝ごはんが美味しくいただけられるようになりました。

こまめな園管理をする重要性

栽培する中で気を付けていることは、4月の芽吹きごろから収穫が終わるまでの毎日、

園を巡回し病気予防、早期発見を心がけています。また、草刈りをこまめに行い病害虫の発生予防と景観維持に努めています。

今後に向けて

現在の圃場の一部で、H型の仕立てを2021年から実践しています。収量は若干減少したものの、玉太りはそれほど変化なく、園内の本数を増やすなどの工夫で収量はカバーできることが分かりました。さらに、動線がシンプルになり作業の省力化と安全性が向上しました。この技術は初期投資がかかりますが、自信を持って浸透させていきたいです」と話す野呂さん。

「就農するまでリーヌ団地を管理してくれたJAの職員の方や、親身になって居住先などをお世話していただいた皆さんの為にリーヌ団地を再生したいです。またイターンを経験した先輩として、産業界や新規就農者の受け入れ先になれるように技術を研鑽し、いちじく産地の振興に尽力したいです」と意気込みを語っていただきました。



H型の仕立

『家の光』

愛読者の仲間づくり運動展開中!!

「食と農」「暮らし」「協同」「家族」の

4つのテーマを大切に人・JA・地域の元気づくりを応援します。

食と農から始まる。
JAグループのファミリーマガジン

農業・地域・JAの
リーダーのためのオピニオン誌

JA（農協）の子ども雑誌



定価(税込)

- 普通月号 629円
- 家計簿付(12月号) 1,027円
- 付録付号(1・4・5・7・9月号) 922円



定価(税込)

- 普通月号 618円
- 付録付号(4・11月号) 680円



定価(税込)

- 普通月号 492円
- 付録付号(1・4・8月号) 576円

この機会にぜひご購入を!

お得な前納年間予約購読をお勧めしています。

お申し込み・お問い合わせは、JAしまね出雲地区本部各支店まで

この機会にぜひご購入を!

誌名	年間誌代	前納割引	前納年間誌代
家の光	9,411円	629円	8,782円
地上	7,540円	618円	6,922円
ちゃぐりん	6,156円	492円	5,664円



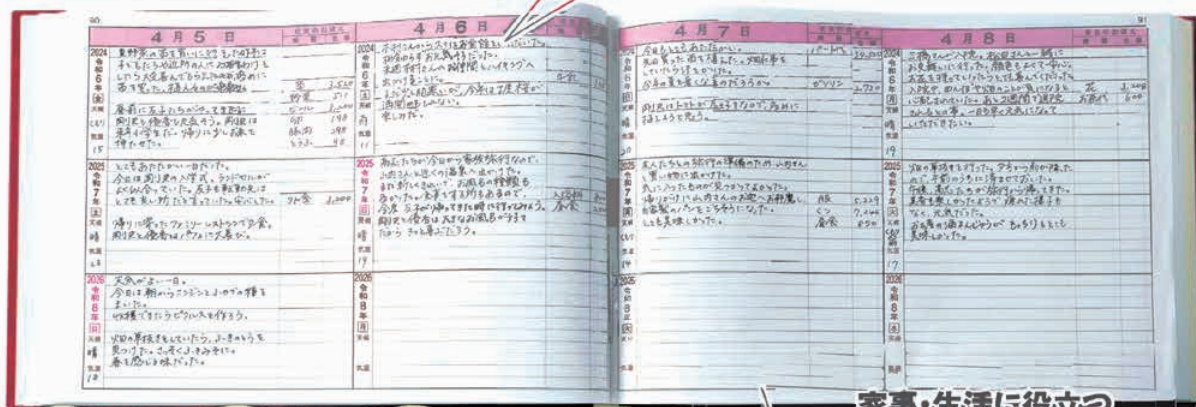
※前納年間予約購読は1ヵ月分が無料になります。

毎日書ける、楽しく書ける、記録と記憶に残る一冊!

3年連続日記

令和6・7・8(2024・2025・2026)年版

3年間の記録が一目でわかる!!



- 農作業の出荷・作付を記録する
- ご家族の健康・成長を記録する
- 日頃の収支などを記録する

3年連続日記

B5判、上製本、376頁
見開きで4日間3年分を記録
収支記録欄付き

家事・生活に役立つ
わが家の財産台帳つき

10月1日発売

定価 **4,400円** (税込)

お問い合わせはお近くの支店まで

発行元 佐々木印刷株式会社 出版部

職員人事異動

経営機構順 令和5年9月1日付 係長以上

氏名 新任 旧任

本店 井上 春樹 本店米穀園芸部園芸販売課長補佐 (中部営業センター長)

磯田 郁雄 本店改革推進室 (企画総務部企画管理課係長)

営農部 鎌田 誠二 営農部長 (西部営業センター長)

原 崇 営農部次長兼畜産課長兼中部営農センター長 (営農部次長兼畜産課長)

玉木 祥治 営農部総合指導課営農渉外員 (営農部総合指導課特産係長兼営農指導員兼GAP推進リーダー)

綿貫 真吾 営農部総合指導課営農渉外員マネージャー (本店畜産部肉牛販売課長)

自動車燃料部 高野 真哲 自動車燃料部長兼自動車課長 (南部ブロック長兼朝山支店長兼神原支店長兼推進課長兼融資課長)

安食 陸男 自動車燃料部次長兼石油課長 (自動車燃料部自動車課長)

生活部 太田 修一 生活部次長兼店舗管理課長 (東部ブロック平田中央支店長代理兼金融課長)

山脇 孝司 生活部ラビタ本店生活課長 (生活部ラビタ本店生活課マネージャー)

園山 ゆかり 生活部ラビタ本店ブライダル課長 (生活部ラビタ佐田店長)

成相 優 生活部ラビタ本店生活課長 (生活部ラビタ本店生活課長兼ブライダル課長)

内藤 航 生活部葬祭センター長代理兼係長 (出雲統括支店自動車安心サポート課係長)

坂根 幸介 生活部葬祭センター係長 (企画総務部ふれあい福祉課係長)

企画総務部 川上 弘信 統括部長兼企画総務部長兼情報システム課長 (営業部長)

中尾 正人 企画総務部次長兼事務センター長 (企画総務部事務センター長)

濱村 美紀 企画総務部ふれあい福祉課長 (企画総務部人事課マネージャー)

岡 真彦 企画総務部ふれあい福祉課係長 (西部ブロック荒木支店共済係長兼生活指導係)

影山 卓也 企画総務部付(出向・南J Aいずもアグリマート) (自動車燃料部次長兼石油課長)

出雲統括支店 竹下 育男 出雲統括支店自動車安心サポート課係長 (生活部葬祭センター係長)

出雲支店 松井 靖典 出雲支店融資課長代理兼係長 (本店リスク管理部債権管理課兼融資管理センター)

中部営業センター 高橋 恵子 中部営業センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー (河南営業センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー)

中部ブロック 矢田 真司 中部ブロック塩治支店長代理兼金融課長兼共済課長 (西部ブロック大社支店長代理兼金融課長兼共済課長)

東部ブロック 吾郷 誠 東部ブロック平田中央支店長代理兼金融課長 (石見銀山地区本部石見銀山統括支店金融課長補佐)

西部営業センター 堀内 達生 西部営業センター長(管理職登用) (営農部総合指導課営農渉外員)

西部ブロック 生馬 慎一 西部ブロック高松支店共済係長 (出雲統括支店自動車安心サポート課係長)

三木 章史 西部ブロック大社支店金融係長 (河南ブロック多伎支店共済係長兼生活指導係)

土江 浩司 西部ブロック荒木支店共済係長(昇進) (東部ブロック平田東支店窓口チーフ)

河南営業センター 永井 裕二 河南営業センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー(昇進) (営農部総合指導課営農渉外員)

南部営業センター 今岡 尚樹 南部営業センター長代理兼係長兼GAP推進リーダー (企画総務部付)

河南ブロック 橋本 淑子 河南ブロック多伎支店共済係長(昇進) (河南ブロック多伎支店)

嘉本 順司 河南ブロック湖陵支店長 (出雲支店融資課長)

南部ブロック 森山 陽司 南部ブロック長兼朝山支店長兼神原支店長兼推進課長兼融資課長 (生活部次長兼店舗管理課長)

石川 健二 南部ブロック佐田支店共済係長 (西部ブロック高松支店共済係長兼生活指導係)

退職者 (令和5年8月31日付)

氏名 旧任

倉橋 光浩 統括部長兼企画総務部長兼情報システム課長(定年退職)

渡部 さゆり 企画総務部次長兼ふれあい福祉課長

佐野 哲也 河南ブロック湖陵支店長

黒田 涼子 南部ブロック佐田支店共済係長兼年金専門員

総合指導課・畜産課職員紹介



業務用携帯にお気軽にご相談、お問い合わせください!

令和5年9月1日現在

総合指導課 ☎ 0853-21-6038



須田 有香
080-2914-8453

しいたけ



高橋 眞二

農産全般



多久和 修
080-2914-8472

農産全般



阿式 秀典



中上 冴恵子
080-2914-0526

パプリカ



田中 亜由子
080-2914-8458

メロン



常松 菜奈
080-2914-8474

直売会



森脇 智香
080-2914-8475

アスパラガス

畜産課 ☎ 0853-21-6043



野津 翔矢
080-2901-5116

和牛繁殖



渡部 優太
080-2901-5120

和牛肥育

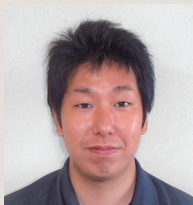


原 崇



勝部 博貴
080-2901-5119

酪農



加田 真也
080-2901-5118

酪農・養鶏



榎原 光
080-2901-5117

和牛繁殖

TAC・宮農センター職員紹介



業務用携帯にお気軽にご相談、お問い合わせください!

令和5年9月1日現在

中部宮農センター ☎ 0853-31-9055



安部 友恵
080-2914-8438

上津・大津・今市地区
特産



渡部 浩一
080-2914-8447

川跡・鳶巣地区
特産



小村 晃
080-2914-8437

高浜地区
農産



高橋 恵子
080-2914-8436

塩冶・四絡地区
特産



原 崇

宮農部次長兼センター長

東部宮農センター ☎ 0853-62-9059

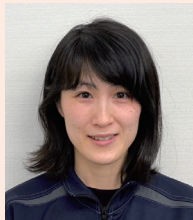
写真

氏名

業務用携帯番号

担当地区

担当品目



永井 恵子
080-2914-8442

平田・久多美・佐香地区
しいたけ



多久和雄輔
080-2914-8445

桧山地区
柿



廣戸 大訓
080-2914-8443

灘分地区
農産



常松 美幸

センター長



今岡 尚樹
080-2914-8467

南部ブロック
ゆず



板垣 良志

センター長



福田 廉
080-2914-8461

国富地区
畜産・柿



原 友莉恵
080-2914-8446

東・西田・鵜淵・北浜地区
青ねぎ



遠藤 優太
090-4652-7500

伊野地区
ブロッコリー

西部営農センター ☎ 0853-53-2168

センター長代理



梶谷 慎吾
080-2914-8455

大社地区

農産



河瀬 浩隆
080-2914-8456

高松・長浜地区

ぶどう

センター長



堀内 達生

営農部総合指導課 (TAC)

☎ 0853-21-6038・0853-21-6042

マネージャー



綿貫 真吾
080-2914-8449

中部・東部ブロック

課長



阿式 秀典



伊藤 那岐
080-2914-8451

高松・長浜地区

水稲



河村 壮真
080-2914-8454

大社地区

ぶどう



梶谷 宏樹
080-2914-8452

西部ブロック

特産



落合 稔
080-2914-8471

中部・河南・南部ブロック



玉木 祥治
080-2914-8440

西部・河南ブロック

河南営農センター ☎ 0853-43-7007

センター長代理



今岡 翔哉
080-2914-8476

多伎地区

いちじく



永井 裕二
080-2914-8462

神西地区

きゅうり・大根

センター長



山根 泰成



河上 晃
080-2914-8463

湖陵地区

甘藷



落合 結依
080-2914-8459

神門・古志地区

梨

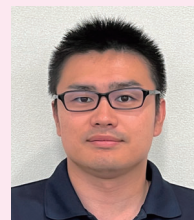
南部営農センター ☎ 0853-84-0213



加田 芳久
080-2914-8470

南部ブロック

畜産



春日 慎也
080-2914-8469

朝山・稗原地区

農産



内藤理恵子
080-2914-8465

乙立・佐田地区

農産



出雲市農政会議だより

令和5年9月16日

発行元：出雲市農政会議(出雲市今市町106番地1 JALしまね出雲地区本部 営農企画課内)
発行責任者：事務局長 山根 康太

No.105

【活動内容報告】

○出雲市農政懇談会の開催

8月1日、令和5年度出雲市農政懇談会をラピタ本店にて開催しました。当日は、出雲市農政会議、出雲市議会農政議員連盟、JAしまね出雲地区本部から総勢92名が参加しました。「生産資材価格の動向・今後の見通しについて」の研修後、懇談会では農政会議各支部および各生産部会等からの要望事項を『令和6年度出雲市農業振興施策確立に関する要望事項』として10項目にまとめ、各項目に対する現状の問題点の報告や要望に対する思いなど熱心な意見交換を行いました。

○出雲市農業振興施策確立に関する要望・陳情の実施

8月21日、出雲市農政懇談会で頂いた意見をふまえた「要望事項」を、出雲市長へ要望、出雲市議会議長・副議長へ陳情しました。要望事項については、以下のとおりです。

1. 持続可能な農業、再生産可能な農業の実現について
(原油・肥料・飼料等生産資材の価格高騰に対する支援措置についてなど)
2. 「インボイス制度」について(制度の修正等についてなど)
3. 園芸産地活性化支援について(主要果樹に対する産地支援についてなど)
4. 担い手確保・育成に向けた支援の強化について(多様な担い手確保・育成についてなど)
5. 国営緊急農地再編整備事業(宍道湖西岸地区)について
6. 出雲農業未来の懸け橋事業・新出雲農業チャレンジ事業について(事業の継続要望など)
7. 有機作物の拡大について(出雲市独自認証等の検討、策定など)
8. 農業用破棄ビニール処分業者の選定支援について(廃棄ビニールの処分、処分業者の選定支援など)
9. 地域一体となった美しい田園風景の維持について
(官地等における出穂前に適時除草作業の実施についてなど)
10. 中山間地域に対する重点施策の実施について(有害鳥獣対策についてなど)



飯塚市長へ要望書を提出

板垣議長・保科副議長へ陳情書を提出



令和5年産島根米の概算金が下記のとおり決定しました。

★JALしまね米

(1)うるち玄米

30kg紙袋、円(税込)

品 種	1等	2等	3等
コシヒカリ(上)	6,100	-	-
コシヒカリ	6,000	5,800	5,300
コシヒカリ(高水分)	5,850	5,550	-
きぬむすめ(上)	6,100	-	-
きぬむすめ	6,000	5,800	5,300
きぬむすめ(高水分)	5,850	5,550	-
つや姫(特別栽培ST)(上)	6,500	-	-
つや姫(特別栽培ST)	6,400	6,200	-
つや姫(特別栽培)(上)	6,400	-	-
つや姫(特別栽培)	6,300	6,100	-
つや姫(慣行栽培)(上)	6,250	-	-
つや姫(慣行栽培)	6,150	5,950	5,450
ハナエチゼン	5,650	5,450	4,950
つきあかり	5,650	5,450	4,950

※JALしまね米とは、次の要件をすべて満たしたものです。

- ①出荷契約書が提出されていること。
- ②種子更新がされていること。
- ③農産物検査を受検していること。
- ④栽培履歴が提出されていること。

※JALしまね米の要件を満たさない場合は、一般米扱いとし
▲500円/30kgとします。

※1.9mmふるい目1等米は(上)単価です。

※検査時の水分値について、下記の価格減算があります。

(対象品種:コシヒカリ・きぬむすめの1等と2等)

高水分(15.6%以上16.0%)▲250円/30kgとします。

★一般米

(1)うるち玄米

30kg紙袋、円(税込)

品 種	1等	2等	3等
コシヒカリ	5,500	5,300	4,800
きぬむすめ	5,500	5,300	4,800
ハナエチゼン	5,150	4,950	4,450
つきあかり	5,150	4,950	4,450
その他うるち	4,950	4,750	4,250

(2)酒造好適米

30kg紙袋、円(税込)

品 種	特上	特等	1等	2等	3等
五百万石	7,900	7,800	7,600	7,050	6,550
佐香錦	8,450	8,350	7,900	7,250	6,750
改良雄町	9,650	9,550	8,900	8,050	7,550
山田錦	10,100	10,000	9,350	8,300	7,550

※出荷契約数量を基本とし、

スポット契約米は、一般米から▲1,500円/30kgとします。

(3)もち玄米

30kg紙袋、円(税込)

品 種	1等	2等	3等
ヒメノモチ	6,500	6,050	5,550
ヤシロモチ	6,500	6,050	5,550
ココノエモチ	6,500	6,050	5,550
ミコトモチ	6,500	6,050	5,550
その他もち	6,000	5,550	5,050

※契約栽培もち米はヒメノモチ・ココノエモチとし、750円/30kg加算とします。

※もち米へのうるち米混入は▲400円/30kgとします。

※出荷契約数量を基本とし、スポット契約米は、一般米から

▲1,000円/30kgとします。

令和4年産島根米最終精算について

令和4年産島根米共同計算は、ただいま最終の締めを行っています。

生産者のみなさまへの最終精算金は、最低でも500円/60kg(税込)を予定しています。

生産者のみなさまへの振込は、年内のなるべく早い時期に行います。

※契約栽培等、一部該当しない場合がありますのでご承知おきください。

5年産につきましては、1袋でも多くJAに出荷して頂きますようよろしくお願いいたします。

島根県LPガス価格高騰緊急対策事業のお知らせ

島根県内にお住まいのJAしまねでLPガスをご利用のみなさま

LPガス料金の高騰に対する 負担軽減のご案内

お客様の手続きは不要です

最大 **4,250円** (税別)

◆ 令和5年10月の請求から
3か月にわたって **値引き** します

10月	最大 ▲1,500円
11月	最大 ▲1,500円
12月	最大 ▲1,250円

※1. 令和5年9月使用を含んだ検針分の料金が請求される時点で、島根県内のご家庭、店舗、事業所などでガスメーターを通じてLPガスをご利用のお客様が対象となります。

※2. 12月の値引きが最終です。

※3. 転居等で契約が終了している方は以降の値引きを受けられません。

※4. LPガスの使用料金が、所定の値引き額に達しない場合は、使用料金の範囲内の金額を値引きするため、値引額の合計が4,250円にならない場合があります。

島根県の補助金を原資として値引きを行います

◆25㎡/月を超えてLPガスをご利用のお客様、ガスボンベやタンク等でLPガスを購入・利用(工業・農業用など)のお客様には、別途、給付金による支援があります。詳しくはホームページをご覧ください。
(<https://www.shimane-lpg-kyufukin.jp>)



お問い合わせ先：出雲地区本部 ガスセンター 電話(0853)28-1234



出雲市稗原町

ももたに こうだい
 桃谷 洸大さん (36歳)



第2の人生はしいたけ栽培で
 地域おこし

桃谷洸大さんは、広島県尾道市出身。2014年に奥さんの実家の稗原町に1ターンしました。もともと、スローライフに興味を持っていたこともあり、地元を離れる不安はありましたが、豊かな自然と地域の方たちの温かい人柄、ゆったりとした時間の流れが不安を解消してくれました。

出雲に来てからは、看護師として高齢者福祉施設に勤務していましたが、地域の方から「しいたけ栽培をやめる人がいるからやってみないか?」と誘われ、現在は市内の営農法人で、就農に向けてしいたけ栽培の研修を受けています。

趣味の家庭菜園では、スイカや夏野菜を育てていて、毎年イノシシの被害に遭っていますが、今年の夏は収穫できたスイカで、子どもとスイカ割りや夏の行事を楽しむことができました。

最近嬉しかったことは、体操教室に通う長男が、逆上がりをできるようになったことや、一緒に魚釣りに行くようになったことです。7月に腕のケガで仕事を休むことになりましたが、子どもと過ごす時間が増え、子どもの成長を実感するいい時間になりました。

「将来はしいたけ栽培の他にも水稻も手掛け、農地保全と地域活性化に貢献していきたいです」と話す桃谷さん。「地域のつながりを大切に自然豊かな地域を子ども達に残していきたいです」と話していただきました。

健康ライフかわら版



「しまね☆健康づくりチャレンジ月間」

期間 2023.9.1(金)~9.30(土)

参加者募集中!

島根県では毎年9月を「しまね☆健康づくりチャレンジ月間」に定めています。

今年のテーマは『始めよう +1 (プラスワン) の健康づくり』です。

普段の習慣や家事・仕事の動線の中でできることを取り入れると、無理なく続けやすいです。

まずは1日1つ、できることから健康づくりにチャレンジしてみましょう♪

参加方法

- ①応募枠(個人orチームor職場)を決める。
- ②チャレンジする+1(プラスワン)活動を決めて、チャレンジを実施。
- ③取組結果を送ってチャレンジ特典に応募(応募メ切10/16)

★応募者はもれなく参加賞を贈呈

★さらに各応募枠の中から抽選で賞品をプレゼント!

応募はFAX(0852-22-6328)又は電子フォームからできます。

健康情報をもっと知りたい・勉強したいあなたへ

●今週の+1 (Facebook、X(旧Twitter)、県ホームページで毎週発信中)

●しまねMAMEインフォ

(島根県と島根大学が共同制作。動画で簡単に健康情報をゲットしよう)

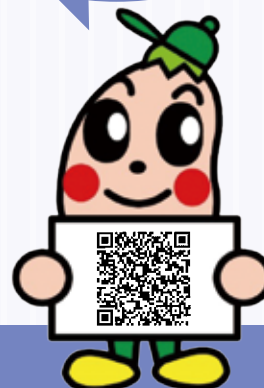
今週の+1



しまねMAME
 インフォ



詳しくは
 県ホームページを
 チェック



お問い合わせ先 出雲保健所 健康増進課 TEL 21-8785

おたより広場

読者のみなさんからの投稿コーナーです。最近あった「楽しかったこと」「最近思うこと」「感動したこと」…ぜひお聞かせください。写真や絵手紙・イラストも大募集!!

〒693-8585
出雲市今市町106番地1
JAしまね出雲地区本部内
「広報誌JAしまねびより」編集係 宛
☑メールでの投稿も大歓迎!
izumokouhou.izm@ja-shimane.gr.jp

●しまねびよりはいつも楽しく読んでいます。「農家にSPOT」のコーナーは栽培者の顔写真があつてよいですね。おたより広場や川柳の広場も内容に共感が持てて楽しいです。次回も楽しみにしています。
(知井宮町 J・Sさん)

JA:楽しみにしていただきありがとうございます。とっぴんがいます。「農家にSPOT」のコーナーに登場される方はこだわりや信念をもって就農をされた方ばかりで、私も取材を通してたくさん勉強させてもらっています。今後ともご愛読よろしくお願ひします。

●玄関の所の生け垣にスズメバチの巣を発見し、どうしようかと考えていた時、しまねびよりの「ハチ駆除」の広告を見つけて早速依頼しました。説明も丁寧で迅速に対応していただき安心しました。
(大社町北荒木 N・Yさん)

JA:ご利用ありがとうございます。スズメバチは春から秋の3シーズンにわたって活動していますが、中でも6月から10月にかけての夏季シーズンは凶暴化しやすいみたいいです。見つけてもどう対応していいかわげずに相談するのがベストですよね。お役に立てて良かったです。

●季節の野菜を家で消費する程度は作っていますけど、ラピタの農産物直売コーナーの生産者の方々の品物を見せていただくのが楽しみの一つです。特に花は良い商品がいつもあり、時々買って帰ります。
(万田町F・Aさん)

JA:私も買い物に行った時には直売コーナーを見ますが、皆さん上手に栽培しておられてさすがだなと思

うことが多々あります。新鮮な農産物が並んでいますのでまたご利用下さい。

●ツライ〜残暑だね! (絵手紙)

(塩冶有原町 矢田幸憲さん)



JA:ひまわりの絵手紙を頂きました。残暑が厳しいですが、暑さに負けず体調管理をしっかりとして乗り越えていきたいですね。

私事で恐縮ですが、9月1日のJAの定期人事異動により、広報誌の担当を代わることになりました。出雲地区本部の広報担当として1年半、取材をさせていただいた皆様、読んでくださった皆様、本当にありがとうございます。今後「JAしまねびより」は魅力的な誌面作りに取り組んでまいりますので、引き続きご愛読のほどよろしくお願ひいたします。

坂根

令和5年度 LPガス設備調査点検のお知らせ

平素よりJA LPガスをご利用いただき、ありがとうございます。

JAしまね出雲地区本部ガスセンターでは、4年以内に1度、法令に基づいた消費設備の点検・調査を行っております。

下記の予定で、調査の委託をしている島根県中央LPガス保安センター協同組合の職員が伺いますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

月	地区
10月	川跡地区、稗原地区、今市地区、
11月	四絡地区、上塩冶地区、高松地区
12月	

※上記予定は進行状況等により、変更となる可能性もありますのでご了承ください。

LPガス設備
調査点検とは



供給設備・消費設備のガス漏れの有無などの点検を行うことです。

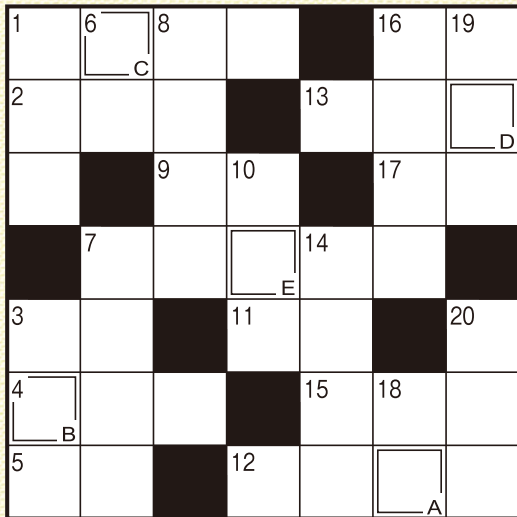
4年以内に1回、安全のために実施することが法律で義務付けられています。

尚、この点検・調査は無料です。料金が発生することはございません。



二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコロ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ① オーストラリア固有の動物。子守熊ともいいます
- ③ スペード、ハート、ダイヤ、——
- ⑥ なるべく——嫌いをせずに食べてね
- ⑦ 2枚の書類にまたがるようにはんこを押します
- ⑧ カラオケでのレパートリー
- ⑩ HPと表される仕事率の単位
- ⑭ 秋の夜長にページをめくりつつ楽しめます
- ⑯ 木材を切る道具
- ⑰ 天井と向かい合っています
- ⑱ 絹ごしや木綿があります
- ⑳ リレーの選手がつかなく物

ヨコのカギ

- ① 秋桜と呼ばれることもある花
- ② 有効利用されていない土地
- ③ イガに守られた実がなります
- ④ 野球では右翼手ということも
- ⑤ 小説家がつづるもの
- ⑦ 寒くなる頃に日本に飛んでくるものもいます
- ⑨ 春日局は徳川家光の——でした
- ⑪ 刺し身にのっていることもある花
- ⑫ 手紙のこと。往復——
- ⑬ 絵を描いたり粘土細工をしたりする教科
- ⑮ ローマやカイロ、マニラなど
- ⑯ 日本海に大きく突き出た——半島
- ⑰ 白川郷や下呂温泉で知られる県

応募要項

● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒693-8585 出雲市今市町106-1

J Aしまね 出雲地区本部 ふれあい福祉課 「クイズ」係
2023年10月6日（金）（当日消印有効）

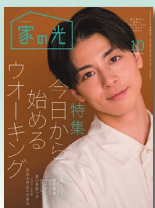
◆ 先月号の答え ◆

「アキナス」



「家の光」10月号 定価629円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！



佳作
蝉時雨肺ガン検査息止める
手を合はす姿に咲ける蓮の花
太陽を掻きまぜて飲むソーダ水
梅干してわが家の空を使ひ切る
洗濯は手もみ手しぼり水遊び

松江 岩成 薫様
出雲 小豆澤 典子様
出雲 金山 陽様
出雲 北村 功様
浜田 沖田 邦子様

人は人我は我なり梅雨籠り
西ノ島町 川上 茂様

炎天下どこまでも影引き連れて
浜田市 三沢 孝子様

子らの顔照らし出さるる庭花火
出雲市 森脇 英徳様

優秀賞

（評）昔はよもぎの葉、楠の木片、松や杉の葉などを焚いていたが、除虫菊を原料とした「蚊取線香」が普及した。「渦巻の姿」で灰として残っていた。この観察力。

渦巻の姿そのまま蚊遣灰
出雲市 藤江 堯様

最優秀賞



選句者「白魚火」編集長・副主宰
安食 彰彦先生

J Aしまねびより、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）10月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法
俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。


あて先
〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp

最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。



・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

詐欺にだまされてしまった例



JA●●(もしくは役所)の担当です。毎月の保険料で多くいただいたものが見つかりました。還付が必要なら今日中に口座番号と暗証番号を教えてください。

お金が戻ってくるのありがたい！
口座番号は●●で暗証番号は●●です。

もう安心ですよ。
こちらで手続きしておきます。


—数日後—

あれ!? いつの間にか口座のお金がなくなっている?

だまされてしまった原因

- JA、警察、役所と聞いて本当の話と思い込んでしまった
- 「今日中に」など判断を急がせるような言葉や、お金が戻ってくるという「うまい話」に惑わされて無くなってしまった
- 「口座番号」と「暗証番号」を教えることで大きな被害になってしまうと知らなかった

詐欺にだまされなかった例



JA●●(もしくは警察)の担当です。あなたの口座が悪用されているので口座番号と暗証番号を教えてください。

(暗証番号を聞かれたら詐欺って娘や友人が言っていたような…)一度電話を切って家族に確認します。

—JAの電話番号を調べて直接連絡してみると—

口座番号や暗証番号を聞くことはありません。詐欺の可能性が高いですね。

JA担当者

家族や友人と話していたおかげで被害に遭わなくてよかった!

だまされなかったポイント

- 「口座番号」「暗証番号」を聞かれたことを怪しいと思った
- 公的機関の名前が出て来ても怪しいと思えた
- 家族や友人と詐欺の注意点について話していた
- いったん電話を切って、家族や友人に詐欺ではないか確認した

特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を教えてください
- カードが悪用されています
- お金が戻ってきます
- キャッシュカードの交換が必要ですよ
- 指示に従ってATMの操作をしてください(判断を急がせるようなもの)
- 銀行協会/警察がご自宅に伺います

1つでも当てはまったら詐欺です!
すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

詐欺にだまされないためには

- 公的機関やJAの名前を出されても、一度電話を切り、直接問い合わせ確認しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が9割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。

改めて家族や身近な人と話してみよう!!

公的機関やJAの職員であっても口座番号や暗証番号を聞くことは絶対にありません。
知らないうちにインターネットバンキングを開設され、大切なお金が詐欺犯に奪われてしまう危険があります。

JABANKは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。

ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的をお伺いすることがございます。なにとぞご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和5年度 秋巡業 大相撲秋巡業が出雲へやってくる!

大相撲 出雲場所

旅行出発日 令和5年 10月26日(木) 観戦ツアー 日帰り

旅行代金 (大人お一人様・当社指定駐車場所起点・税込)
A B プラン共通

Aプラン 16,800円 ペア指定席 チケット付き

Bプラン 17,800円 ペア指定席 チケット付き

募集人員 各プラン40名様
最少催行人員 各班25名様
添乗員 同行いたします。
食事条件 昼1回(会場内お弁当)
利用バス会社 日本交通又は浜田交通 (バスガイドは同行いたしません)

～会場まで 楽々バス移動～

行	行程	食事
Aプラン	JA赤江支店(9:30) — JAくにびき地区本部(10:10) — JA雲南地区本部(10:50) —	朝 ×
Bプラン	JR益田駅(8:00) — JA浜田支店(9:00) — 道の駅サンピコごうつ(9:40) — JA石見銀山地区本部(10:10) —	昼 ×
出雲ドーム(秋巡業「大相撲出雲場所」)ペア席をご用意! (12:00～15:00(予定)) <small>※昼食は会場内で大相撲幕の内弁当</small>		夕 ×
Aプラン	JA雲南地区本部(16:00) — JAくにびき地区本部(16:45) — JA赤江支店(17:30) —	
Bプラン	JA石見銀山地区本部(16:00) — 道の駅サンピコごうつ(16:40) — JA浜田支店(17:10) — JR益田駅(18:10) —	

座席図



タマリ席
マス席
ペア席
イス席

※掲載ツアーは、この広告でのお申し込みを受け付けておりません。
※詳しい旅行については、専用パンフレットをご用意しています。お気軽に下記販売店へご請求ください。

9月は毎日がお得!!

日曜日 お酒 | 月曜日 日用雑貨

火曜日 冷凍食品10倍

水曜日 **野菜の日** 野菜・農産物直売コーナー

木曜日 **肉の日** 国産豚肉

金曜日 **魚の日** お刺身

土曜日 お米・アイスクリーム

ポイント各**5倍**

一部対象外がございますので、詳しくは店頭でご確認ください

営業時間変更のお知らせ

棚卸しの為

ラピタ全店

9月30日(土)は

午後7時閉店

とさせていただきます

ラピタはまやま店 マツモトキヨシ

9月30日(土) 休店 とさせていただきます

lapita beer garden **バーベキュー**
ビアガーデン

ラピタ屋上 星空ガーデン

好評につき **期間** 2023年 **10月9日(月・祝)まで**
17:30 ~ 21:00 (食べ物ラストオーダー 20:30)

場所 ラピタ本店 屋上
お席は、テント席、座敷席、アウトドア席、オープン席より選べます。
雨天の場合はテント席のみご利用が可能です。

営業期間延長!!

会場チェックは Instagram で! / LAPITABEERGARDEN

全てのプランに **ご飯食べ放題**、
(出雲産・きぬむすめ使用) **ソフトドリンク**
飲み放題付!
(アルコール飲料 飲み放題は 別途料金)

予約はこちらから **予約割引あり!** 24時間自動受付

インターネットでの予約はぐるなびから

検索はこちら ▶ <ぐるなびラピタビアガーデン> Q

お電話での予約・お問い合わせ先 **Tel.050-5486-3296** | 9:00~17:00 受付

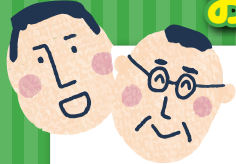
ラピタ屋上 **バーベキュー**
星空ガーデンメニュー
17:30 ~ 21:00

全てのプランに、ご飯食べ放題(出雲産・きぬむすめ使用)、ソフトドリンク飲み放題付!

いずれ和牛プラン 3,000円(税込)	バーベキュープラン 2,480円(税込)	レギュラープラン 予約あり 1,980円(税込) 当日注文 2,480円(税込)
キッズプラン (小学生以下) 予約あり 1,480円(税込) 当日注文 1,680円(税込)	アルコール飲料飲み放題 お一人さま 1,500円(税込)	
その他	食材持ち込みプラン ■中学生以上 1,500円(税込) ■小学生 750円(税込)	野菜盛り合わせ 300円(税込)

ラピタアプリユーザー ご紹介キャンペーン

お知り合いを紹介してポイントをもらおう!



ラピタアプリをお知り合いに紹介すれば、
1名につき、おさいふカード

200ポイントをプレゼント!!

紹介していただいた人数分のポイントがもらえる
※ただし、上限は1,000ポイント



さらに

紹介された方にも

おさいふ
カード

200ポイントをプレゼント!!

わたしも
もらえる!!

紹介して
もらわ
なくちゅ!!

ステップ1

アプリ利用者様が
お知り合いを紹介し、
紹介された方が
アプリを登録



ステップ2

紹介した方が
期間中に特典申請を行う
【アプリ内キャンペーンページの
専用フォームに登録】または
【各店設置の申請書を記入し、
申請BOXへ投函】

申請完了 申請完了後、ラピタ本部より「特典クーポン」を配信。

ステップ3

ラピタ店頭で
「特典クーポン」を提示して
ポイントをGET!

※ポイントは自動付与ではありません。
申請および店頭での受取りが必要です。
※紹介した方、紹介された方、それぞれのアプリに「特典クーポン」が配信されます。

申請期間

令和5年 9月15日(金)～10月31日(火)申請締切

特典受取方法

申請後、「特典クーポン」がアプリにて配信されます。
期間内に店頭で「特典クーポン」をご提示の上、
ポイントをお受取りください。

クーポン配布予定日 申請後1か月以内

ポイント受取期間 2023年12月31日(日)まで

ポイント受取場所 ラピタ各店
サービスカウンター、食品レジ

アプリサポート特設会場

アプリインストール補助・操作方法のご案内、
本キャンペーンの申請受付等
この機会に不安点・不明点を
ご相談しにいらしてください。



開設日

本店／9月15日(金)、10月27日(金) [11～13時、15～17時]
みなみ店／9月29日(金) [11時～14時]
ひらた店／10月6日(金) [11時～14時]
はまや店／10月20日(金) [11時～14時]

ご登録が
まだの方は
こちらから!

食品売場やレストラン、ベスト電器、専門店などで使えるクーポンを配信中!!

アプリのご登録

右記QRコードまたは

ラピタ

検索

Google Play

App Store





レンジで簡単 お月見ミートボール



コメント

- ・レンジだけで簡単にできるミートボール。レンジで加熱したお皿のまま食卓へGO!
- ・おかずにも行業弁当にもおつまみにもOK!

材料 (4人分)

	合挽き肉	300g
	エノキタケ	小1袋
	ネギ	1本
A	片栗粉	大さじ2
	マヨネーズ	大さじ2
	塩	小さじ1/4
	こしょう	少々
B	ケチャップ	大さじ2
	とんかつソース	大さじ2
	しょうゆ	小さじ1
	水	大さじ1
	パセリ	少々

作り方

- ①エノキタケとネギはみじん切りにする。
- ②ボウルにAの材料を入れて、もみ混ぜる。
- ③一口大に丸めて耐熱皿に間隔をあけて並べ、混ぜ合わせたBを肉団子の上にかける。(各団子の上塗るようにかける)
- ④軽くラップをかけて、レンジ (600w) で8分間加熱する。
- ⑤レンジから出して、ソースをからめる。
- ⑥皿に盛り、パセリを添える。
※皿が非常に熱くなっているので注意してください!

アレンジ

- ・エノキタケやネギを玉ねぎやゴボウに替えてもおいしいです。
- ・残ったミートボールでミートスパゲッティに。チーズをかけて焼けばミートボールグラタンに変身!

材料 (4人分)

	小松菜	1袋 (約250g)
	人参	小1本 (100g)
	しいたけ	3枚
	豆腐	1丁
	ごま油	小さじ1
	塩こしょう	少々
A	水	200cc
	顆粒中華だし	小さじ2
	酒	大さじ2
	薄口醤油	大さじ1
B	片栗粉	大さじ1
	水	大さじ2
	糸唐辛子	適量

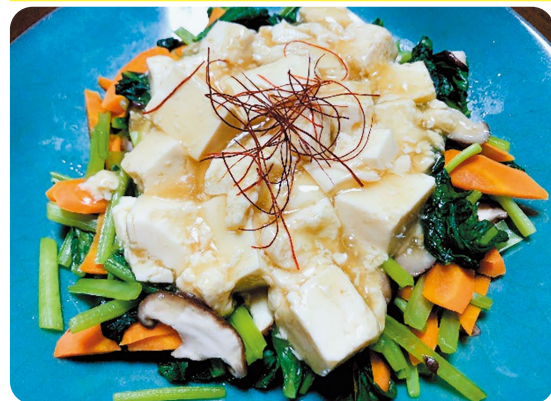
作り方

- ①小松菜は4cmの長さに切る。
- ②人参は皮をむいて、3cmの長さの斜め薄切りにする。(短時間で仕上げたい時はレンジ(600w)で1分半加熱する)
- ③しいたけは薄切りにする。
- ④豆腐は2cm角に切る。
- ⑤フライパンにごま油を熱し、小松菜と人参を炒めて火を通し、塩こしょうで下味をつけたら、皿に盛る。
- ⑥⑤のフライパンにAの調味料と豆腐を入れて煮立てる。
- ⑦豆腐に火が通ったら水溶性片栗粉を加えてとろみをつけ、野菜の上にかける。
- ⑧豆腐の上に糸唐辛子を飾る。

アレンジ

- ・野菜はキャベツ、白菜、長ネギ、かぶ、ピーマン、きゅうり、ほうれん草、玉ねぎ、茄子なんでもOK!
- ・糸唐辛子の代わりに万能ネギ、枝豆、柚子の皮、クコの実、レッドペッパーなども使えます。

小松菜と人参の豆腐あんかけ



コメント

- ・小松菜は野菜の中でも鉄分、カルシウム、ビタミンCを豊富に含み、健康効果の高い食材です。
- ・豆腐は木綿でも絹ごしでもどちらでもお好みでどうぞ。

健康散歩

ストレッチの効果について学んでみませんか

JA島根厚生連

ストレッチが体に良いことはご存じだと思います。しかし、どのような効果があるか具体的に説明できる人はあまり多くないと思います。そこで、今回はストレッチをすることによって得られるメリットをご紹介します。

- ①柔軟性の向上・関節可動域 (関節が動く範囲) の改善
ストレッチにより関節や筋肉が伸びると、体が柔らかくなります。筋肉が硬いと関節の動く範囲が狭くなりますが、ストレッチを継続して筋肉が柔らかくなれば、関節をより大きく動かせるようになります。
- ②血液循環の改善
疲労が溜まってこわばった筋肉がストレッチによりほぐれ、血流が改善されます。血液循環が改善されると、体の隅々まで栄養が行き渡り、老廃物も排出されやすくなります。その結果、むくみ解消や肌状態の改善、肩こり・腰痛の軽減など、様々な効果が期待できます。
- ③運動パフォーマンスの向上・ケガの予防
運動で使う筋肉がほぐれ関節の可動域が広がります。また血流が改善し筋肉が温まることで、手足を大きく動かせるようになります。その結果、動きがスムーズにな

り、効率の良い動作が行えるようになるため、運動のパフォーマンス向上につながります。また同時に、筋肉の断裂や捻挫などのケガ予防も期待できます。

- ④精神的なリラックスを促す
筋肉をゆっくり伸ばすと副交感神経(自律神経のうち、おもに休息しているときに働く神経)が優位になるため、興奮していた気持ちが落ち着き、リラックスした状態になれます。
ご紹介したように、ストレッチには様々なメリットがあります。ただし、ストレッチで得られるメリットは、基本的には継続することで得られるものです。特に、筋肉の柔軟性を持続させることは難しく、継続していたストレッチを中止すると、徐々に柔軟性は失われます。ストレッチは週に2~3回以上行えば効果を得られるといわれています。毎日行わなくても、週に2~3回程度、体の不調軽減や体質改善のためにストレッチを始めてみませんか。



【編集後記】 数年ぶりに行動制限のない夏を皆さんはどう過ごされましたか?私は遠方に住む親族が帰省し久々に会うことができました③その期間に食べたものはシャインマスカットやメロン、しまね和牛などこぞとばかりに地元産のもの。うれしい時も悲しい時もいつもそばにある「食」ですが、それが当たり前でなくなるかも…と考えたことはありますか?今月号の特集は「国産国産」。これからの「食」について、この機会に自分事として考えてみませんか?